



開校 37 周年 ~Road to 40Years~

三小だより

令和 8 年 9 月 1 日 発行

< 9 月号 >

江戸川区立南葛西第三小学校

校長 佐久間 貴広

6 年ぶりの復活です！

夏季休業中は、猛暑にも関わらず個人面談にご来校いただきありがとうございました。個人面談で共有したことを基に 2 学期も保護者の皆様と連携しながら進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、2 学期に向けて、校内は大きくリニューアルしました。『教室の壁』の復活です。令和 2 年度に、新型コロナウイルス感染症対策として密の防止のために教室の壁を収納して以来、初めてのことです。感染症対策期間が終わり、学校としても移動式の壁を戻したいと思い業者に確認すると、老朽化に伴い動かすことができないとの回答に諦めかけていましたが、毎年施設の改修要望や新たな業者に見てもらうなどを続けてきていました。その結果、今年度紹介された業者により壁の移動が可能となりました。

保護者の皆様からも、壁の復元や壁の保管方法などについてご意見をいただくことも多かったため、粘り強く要望を続けてきてよかったです。今後は、壁の復元及び移動が可能となるため、暑さの厳しいときなどは空調の効率を高めるために壁を設置したり、学習活動に合わせてオープンに戻したりするなど、学年の実態や学習活動により選択し、本校の施設面のメリットとして生かしていきます。



①前方出入口



②前側壁



③後ろ側壁



④後方出入口を設置し完成

もしも…に備える

6 月に起きた東京都内の小学校の火災や大きな地震などを受け、この夏休み中に校内でも災害時の対応について見直しを行いました。

まずは避難経路の再確認。校内には 3 本の階段と、校舎の外側には北側（1, 3, 5 年生側）・南側（2, 4, 6 年生側）共に非常階段が設置されているため、防火シャッターが閉まっても、基本的には校内から外へ避難できないことは想定されません。しかし、今回のように本来想定されない場所から出火し、防火シャッターが閉まり避難できない場合なども含めて改めて避難経路を見直しました。



次に、緊急避難器具（救助袋）確認。本校には、3 階会議室のバルコニーに設置されています。夏の点検で設置確認し、代表教員が設置方法の研修会へ参加し、伝達講習も行いました。

他にも、校内備蓄倉庫にある備蓄品の確認。蓄電池やソーラーパネルの操作や災害電話の設置なども行いました。災害が起こらないこと、起こさないことが第一ですが、もしもに備えた準備をできる限り行い、子供たちの安全につなげてまいります。

【教職員の担当の変更について】

○本間未卯教諭が 9 月より復帰し、3～6 年生の算数習熟度別指導を担当いたします。

○図画工作科担当 浦島史果教諭の体調不良によるお休みに伴い、9 月より中村颯汰教諭が、3～6 年生の図画工作科を担当いたします。

～研究推進委員会から～

研究推進委員会 佐藤 英美

特別活動の研究を始めて3年目になりました。昨年度までは、学級会を中心としたよりよい人間関係づくりを目標にし、研究してきました。異なる意見が出た時どのように意見をまとめたらいいか考えたり、少数意見を大切にすることを言ったりすることができるようになってきました。学級会を楽しみにしている児童も増えています。

今年度は学級活動（１）で行う学級会に加え、学級活動（２）や（３）、委員会活動やクラブ活動など特別活動全般に範囲を広げ、特別活動全体で研究を進めていきます。学級活動（２）では、自分の生活をよりよくするために、友達と協力しながら課題解決に向けて、粘り強く取り組む自己指導能力を育成します。学級活動（３）では、現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自分のよさを生かしながら、友達と協力して目標を達成しようとする自己実現能力を育成します。委員会活動やクラブ活動では、学年や学級が異なる仲間のよさを見付け、認め合う児童を育成します。



様々な場面での話し合い活動を通じて、よりよい人間関係を作っていきます。 <4年生の様子>

～特別支援教室（ゆきのき教室）紹介～

特別支援教室主任 中島 麻衣

◇特別支援教室は、学校生活が充実し、社会生活が円滑に行えるように、一人一人のめあてに応じて指導・支援をする教室です。人と円滑な関係を築いていくためのソーシャルスキルや、個々に合った学習の仕方などを、1対1の個別指導や小集団指導で学習しています。

◇特別支援教室での一人一人に合った様々な学習を通して、得意なことを増やしていくことで、児童が自分のよさを再発見し、心地よく日々の生活を送っていくことができるようになることを目指しています。

◇詳細は、ホームページ内の「特別支援教室ゆきのき」を御覧ください。



《このような心配があれば御相談ください》

◎集団生活や友達との関わりに苦手意識をもっている

◎気持ちの切り替えが難しい ◎初めてのことに強い不安を感じる

◎前向きに学習に取り組むことができない ◎授業に集中できない など

<個別指導を行う教室の様子>

<特別支援教室 直通：03-3878-2671>

～ことばの教室（通級指導教室）紹介～

ことばの教室 保坂 由貴乃

【こんな様子はありませんか？】

□さかな⇒たかな、からす⇒たらす、ラクダ⇒グクダなど正しく発音することが難しい音がある。

□「あ、ありがとう」「あーりがとう」「…っありがとう」のように、言葉を繰り返したり、引き伸ばしたり、つまったりすることがある。

□伝えたいことを言葉で説明することが難しい。

□同じ年齢の子供に比べて話すことが幼い。理解できる言葉の数が少ない。

□平仮名・片仮名・漢字の読み書きにつまずきがある。



<教室の様子>

【ことばの教室では】

◇一人一人の実態に応じた1対1の個別指導

◇週1から2回、1回45分の指導

◇発音、吃音、言語に関する指導・支援

◇必要に応じて、在籍学級における環境調整

●担任、またはことばの教室までお気軽にお問い合わせください。

※詳細は、学校ホームページ内の「ことばの教室」を御覧ください。

<ことばの教室 直通：03-3689-4121>